

鎮魂の碑

～心 ともに生きる～

幸せな日常や何気ない日常がありました。

やさしい心、あたたかい命を、私たちは決して忘れることはありません。

2016年7月26日、午前1時43分頃、津久井やまゆり園において、極めて差別的かつ身勝手な理由で、障がいのある利用者19人が殺害され、24人が重軽傷を負う事件が発生し、私たち家族は、この突然の出来事で愛する大切な命を奪われてしまいました。

この碑の前の皆さん、

このようなどても悲しい事件を、もう二度と起こしてはなりません。

命を奪われた19人を忘れないでください。

助け合う社会のすばらしさ、大切さを、もう一度考えてみてください。

誰にでも優しく、誰もが安心して心穏やかに過ごせる社会になることを、心から皆さんとともに願います。

19の御霊が安らかに眠れますように

2021年 7月 26日

遺族有志